

平成25年11月22日

定例記者会見 報道資料

学校教育部 学校教育課
ダイヤル 0742-34-5498

人とつながる 地域とつながる

「第4回世界遺産学習全国サミット in なら」の開催について

- 1 日 時 平成25年12月22日(日) 9時15分～16時00分
- 2 会 場 奈良市教育センター(午前:分科会) なら100年会館(午後:全体会)

3 目 的

世界遺産学習は、平成13年度から始まり、世界遺産や地域遺産、伝統文化、自然環境等について学ぶだけでなく、それらを大切に守り受け継いできた先人の営みや願いについても深く学んでいます。奈良市では、この学習を通して、奈良や地域に対する誇りや地域を大切に思う心情を育み、奈良で学んだことを誇らしげに語れる子どもの育成を目指しています。

「第4回世界遺産学習全国サミット in なら」は、大会テーマを「人とつながる 地域とつながる」として、世界遺産学習に関する発表や優れた取組を、奈良市民を始め全国からの参加者に発信します。

- 4 対 象 教職員、市民、ユネスコスクール関係者 等(入場無料:800名予定)

5 内 容

分科会(9時15分～11時30分<奈良市教育センター>)

世界遺産学習の実践発表

分科会で、世界遺産や地域遺産のほか、自然環境、地域連携などのテーマを設定し、発表者と参加者が取組について意見交換します。(資料1)

世界遺産学習会「親子で楽しむ奈良の遺産 奈良親子レスパイトハウスの取組み」

難病や障害をもつ子どもと親が、奈良の自然や文化財とつながる活動を通して、生きている喜びを感じる活動を行っています。その取組を紹介し、奈良を訪れる全ての人に奈良の素晴らしさを知ってもらい、奈良のよさを再発見する機会にします。

本学習会は、活動に関わる3名の方にお話いただきます。

- ・富和 清隆 さん (奈良親子レスパイトハウス代表 東大寺福祉療育病院 院長)
- ・森本 公穰 さん (華嚴宗大本山東大寺 塔頭清涼院住職)
- ・深澤 芳樹 さん (奈良文化財研究所 客員研究員)

昼休み:展示販売(11時30分～13時30分<奈良市教育センター・なら100年会館>)

地域と子どもたちによる学区ブランド製品等の展示・販売

奈良市の全ての中学校区に地域の方が学校運営に協力する地域教育協議会があります。その中の5中学校区（富雄中学校区、都南中学校区、二名中学校区、飛鳥中学校区、月ヶ瀬中学校区）が「学区ブランド製品」の商品開発を行いました。学校を中心に学校と地域が協働し、農・商・工の産業界を巻き込みながら地域の良さの再発見につながる取組を発信します。

地域と子どもたちが商品開発した、「富より団子」（富雄中学校区）や「柿クッキー」（二名中学校区）などの販売もあります。

- ・販売：11時30分～12時00分 <はぐくみセンター1階>
- ・販売展示：12時10分～13時30分 <なら100年会館 エントランスホール>

全体会（13時00分～16時00分 <なら100年会館>）

人とつながる、地域とつながる世界遺産学習発表

子どもたちが、人やものに出会い、学習を通して学んだことを発表します。サミットに参加している多くの人に、世界遺産をはじめ地域の文化や自然を守ることの大切さを伝えます。

平泉町立平泉小学校（発表者：6年生4名、全校児童数：308名）

世界遺産に登録されている平泉は、藤原4代が築いた黄金の都です。この平泉の歴史に触れ、清衡が理想とした戦乱のない平和な世界を願う浄土の心を学習した成果を発表します。

大牟田市立^{はやめ}駿馬北小学校（発表者：6年生3名、全校児童数：145名）

大牟田市は、世界遺産候補として推薦された「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」です。校区内にある「宮原坑」や「旧三池炭鉱専用鉄道敷」を活用した学習成果を発表します。

奈良市立済美小学校（発表者：6年生15名程度、全校児童数：524名）

江戸時代に観光ガイドブック的な役割を果たした南都八景をきっかけに、自分が未来に残したい「美しい奈良」新南都八景を選定する学習活動を発表します。学習活動の中で活用したタブレットPCによる学習効果にも注目です。

対談「人とつながる 地域とつながる」

国連開発計画親善大使として国際的に活躍している紺野美沙子さんと、奈良への深い造詣をもっている西山厚さん（奈良国立博物館 学芸部長）による対談です。

- 6 主 催 文部科学省、奈良市教育委員会、奈良教育大学、奈良国立博物館、世界遺産学習連絡協議会（資料2）

| 番号 | テーマ | 発表校など | 発表者 | タイトル | 概要 | 指導助言者 |
|----|-----------|---|--|---|--|-------------------------------|
| 1 | 世界遺産 | 平泉町立平泉小学校 | 教諭 吉田よしみ | 幼保小中の系統的な世界遺産・地域学習「平泉学」 | ふるさとを語れる人づくりを目指した幼保小中が連携した「平泉学」の取組 | 奈良教育大学 教授 岩本 廣美 |
| | | 奈良市立六条小学校 | 教諭 宮城 洋平 教諭 福住 誠 | 知りたい！伝えたい！世界遺産 | 奈良の魅力をパンフレットにまとめ、福井市の六条小学校へ届けて交流し郷土を誇る取組 | |
| 2 | 地域遺産・世界遺産 | 桜井市郷土読本作成委員会 | 教頭 半田 孝 教諭 大矢根 祐子 教諭 植松 朋之 | 桜井の歴史発見Q&A ～さくらいを好きになろう！～ | 市内の小中学校区ごとに歴史に関係のあるQ&A集を作成する取組 | 奈良県教育委員会事務局 指導主事 北浦 義弘 |
| | | 奈良市立済美南小学校 | 教諭 村上 毅 | 残していくということ | 薬師寺東塔の修復から、その素晴らしさや人々の努力・願いに気付く取組 | |
| 3 | 伝統文化 | 奈良市立伏見幼稚園 | 教諭 播本 洋美 | 蚕でつながる いま・むかし | 「すごい、ふしぎ、なぜ、かわいそう」飼育体験から学んだことを発表 | 奈良市教育委員会事務局 課長 石原 伸浩 |
| | | 奈良市立二名中学校 | 教諭 江村 圭造 | 世界遺産のまち・ならを墨で描く ～墨で描く名宝の美～ | 興福寺国宝館の収蔵作品等をモチーフとした水墨画の制作の取組 | |
| 4 | 自然環境 | 姫路市立城北小学校 | 教頭 松岡 準人 PTA会長 小原 慶太 郎 | ジャコウアゲハの飛び交う街に ～伝説と“ひと”のつながりに学ぶ～ | “ひと”の願いやつながりを大切にしたい取組を市蝶ジャコウアゲハの学習を通して紹介 | 奈良教育大学 教授 森本 弘一 |
| | | 奈良市立精華小学校 | 教諭 上津原 啓至 | ふるさととつながる精華の子 ～里山再生プロジェクト～ | ニッポンバラタナゴとの関わりや干し柿作りなどを通して地域とつながる取組 | |
| 5 | 自然環境 | 多摩市立多摩第一小学校 | 教諭 森田 啓子 | 環境を考えよう ～多摩川を調べよう～ | 川での探究活動を通じた問題解決学習の取組 | 立教大学 教授 阿部 治 |
| | | 大牟田市立吉野小学校 | 教諭 宮崎 紀子 講師 福田 典子 | 吉野小 生き生きビオトープ大作戦！ | 子どもたちがビオトープづくりに挑戦し地域にPRする取組を紹介 | |
| 6 | 地域連携 | 大牟田市立中友小学校 | 教頭 橋本 一郎 | つながりを深める「子ども民生委員活動」 | 民生委員と共に具体的な活動を通して、地域の高齢者との関わりを深める取組 | 奈良教育大学 副学長 加藤 久雄 |
| | | 奈良市立富雄中学校 | 富雄中学校区地域教育協議会 総合コーディネーター 新谷 明美 富雄中学校PTA7部副部長 神谷 朱里・庄村 朱加 | 地域と学校をつなぐ「富より団子」の誕生 | 中学生と地域が一緒になって開発し、商品化した「学区ブランド産品」を紹介 | |
| 7 | 地域連携 | 屋久島町立金岳小・中学校 | 校長 宇都 修 | あこがれをもち、主体的な行動で実現を目指すESD | 世界自然遺産の屋久島から12km離れた島の自然や人のつながりを紹介 | 岡山市ESD 世界会議推進局 局長 浅井 孝司 |
| | | 奈良教育大学 | 専任講師 中澤 静男 | 陸前高田市文化遺産調査団 ～高田松原と中吉丸をめくって～ | 陸前高田市の要請を受けて行った文化遺産調査を「互恵性」をキーワードに報告 | |
| 8 | 学習会 | 東大寺福祉療育病院 院長 富和 清隆 華厳宗大本山東大寺 塔頭清涼院住職 森本 公穂 奈良文化財研究所 客員研究員 深澤 芳樹 | 親子で楽しむ奈良の遺産 ～奈良親子レスパイトハウスの取組～ | 難病や障害をもつ子どもと家族が介護する者とされる者との関係から解放され、一緒にゆったりとした時を過ごし、親子がともに生きることを意味と喜びを再発見する取組 | | |

世界遺産学習連絡協議会 会員名簿【24自治体・4学校】

世界遺産学習連絡協議会は、世界遺産学習並びにESD※(持続可能な開発のための教育)について研究をすすめるために、共同に研究したりお互いの成果を学び合ったりすることを目的に、平成21年度に立ち上げたネットワークです。

※ESD(持続可能な開発のための教育)…Education for Sustainable Developmentの略。一人ひとりが、世界の人々や将来世代、環境との関係性の中で生きていることを認識し、行動を変革するための教育。(大辞林)

正会員【24自治体】

()内数は加入年度

世界遺産保有自治体【10自治体】

| | | |
|-------------|--------------------------------|---------|
| ・奈良市(奈良県) | ： 古都奈良の文化財 | (21) |
| ・斑鳩町(奈良県) | ： 法隆寺地域の仏教建造物群 | (21) |
| ・読谷村(沖縄県) | ： 琉球王国のグスク及び関連遺産群 | (22) |
| ・大田市(島根県) | ： 石見銀山遺跡とその文化的景観 | (22) |
| ・深浦町(青森県) | ： 白神山地 | (22) |
| ・屋久島町(鹿児島県) | ： 屋久島 | (22) |
| ・姫路市(兵庫県) | ： 姫路城 | (22) |
| ・平泉町(岩手県) | ： 平泉—仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群— | (22) |
| ・五條市(奈良県) | ： 紀伊山地の霊場と参詣道 | (24) |
| ・九度山町(和歌山県) | ： 紀伊山地の霊場と参詣道 | (25) 予定 |

世界遺産暫定リストに載る遺産等保有自治体【8自治体】

| | | |
|------------|---------------------|------|
| ・橿原市(奈良県) | ： 飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群 | (21) |
| ・桜井市(奈良県) | ： 飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群 | (21) |
| ・大牟田市(福岡県) | ： 九州・山口近代化産業遺産群 | (22) |
| ・堺市(大阪府) | ： 百舌鳥・古市古墳群 | (22) |
| ・藤井寺市(大阪府) | ： 百舌鳥・古市古墳群 | (22) |
| ・珠洲市(石川県) | ： 奥能登のあえのこと(無形文化遺産) | (24) |
| ・明日香村(奈良県) | ： 飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群 | (24) |
| ・彦根市(滋賀県) | ： 彦根城 | (24) |

ESD(持続可能な開発のための教育)等に取り組む自治体【6自治体】

| | | |
|------------|----------|---------|
| ・豊中市(大阪府) | ： 人権教育 | (23) |
| ・長浜市(滋賀県) | ： 地域遺産教育 | (23) |
| ・気仙沼市(宮城県) | ： 防災教育 | (23) |
| ・多摩市(東京都) | ： 環境教育 | (24) |
| ・安堵町(奈良県) | ： 地域遺産教育 | (24) |
| ・香芝市(奈良県) | ： 地域遺産教育 | (25) 予定 |

※日本には、現在17件の世界遺産がある。(平成25年11月現在) そのうち9件の世界遺産のある市町村教育委員会が、世界遺産学習連絡協議会に参加することになる。

学校会員【4学校】

()内数は加入年度

| | | |
|----------------|----------|------|
| ・奈良教育大学 | ： 奈良県奈良市 | (21) |
| ・奈良県立法隆寺国際高等学校 | ： 奈良県斑鳩町 | (21) |
| ・羽衣学園高等学校 | ： 大阪府高石市 | (22) |
| ・東大寺学園中・高等学校 | ： 奈良県奈良市 | (23) |